



いとしま  
Family Support



# ファミサポ通信

事前に危険を知って備えましょう!

## 自動車事故編

— 安心・安全な活動のために —

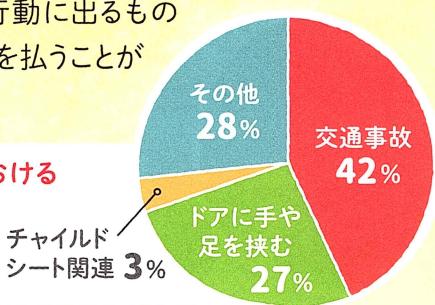
全国のファミサポの活動において、平成30年度に発生した事故で最も多いのは、子どもが転ぶ・つまずくなどの転倒事故で、次に多いのが自動車事故です。(女性労働協会調べ)糸島市は公共交通機関が少なく、送迎で自動車が欠かせないため、特に注意が必要です。

自動車事故の内訳のグラフを見ると、走行中や駐車場での接触事故をはじめ、子どもの開けたドアが隣の車に傷をつけるなどの「交通事故」が42%を占めています。次いで「子どもがドアに手や足を挟む」が27%です。嫌がってシートベルトを外し落下するなど、子どもの行動が事故の要因となっていることも少なくありません。

子どもは予期しない行動に出るものと、大人が十分に注意を払うことが必要です。

### ファミサポの活動における自動車事故の内訳

女性労働協会実施平成30年度  
ファミリー・サポート・センター  
全国実態調査より



ファミサポの相互援助活動で

一番大切なことは、安心・安全な活動を行うこと。

そのために、事前にどんな危険があるのかを知って備えておけば、事故の発生を防いだり、ダメージを軽くしたりできます。

### 子どもとの「お約束」を!

守るように、おねがい会員もサポート会員もそれぞれ声掛けをしましょう。

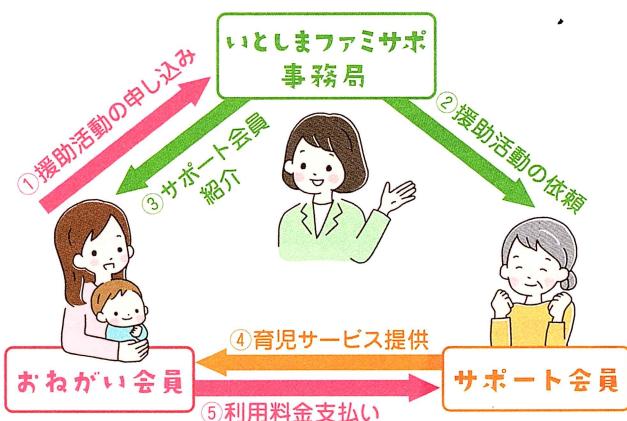


自動車での送迎の注意点をまとめた「送迎チェックリスト」で、サポート会員は必ず活動前に安全を確認してください。手元にない場合はセンターまたは、ホームページから入手できます。

また、自家用車を使用するサポート会員は、免許証や自動車保険の有効期限は切れてないか、自身が自動車保険の補償範囲に含まれているか、改めて確認をお願いします。4月からは、自家用車を使った送迎の依頼があった際に、アドバイザーからも確認いたしますのでご協力ください。

### ファミサポとは?

子育ての援助をしてほしい人(おねがい会員)と子育ての援助をしたい人(サポート会員)が会員となって、子どもの預かりなど、一時的に子育てを助け合う有償ボランティア事業を行っています。昔に比べて希薄になってきた地域の仲を取り持ち、「地域での子育て」を目指しています。



## 相互援助活動 インタビュー

# サポート会員はご近所さん 信頼して任せられる安心感

福田陽菜さんは、広汎性発達障害(自閉症)があり、特別支援学校に通う小学5年生の女の子。放課後は週6日デイサービスに通っています。

ファミサポを利用するには、学校が休みで両親の仕事がある土曜日と祝日。デイサービスに行く時間帯の前後の朝8時から9時半までと、夕方4時半から5時半まで、1日2回のお預かりと送迎をサポート会員に依頼しています。

### おねがい会員

ふくだ よしみ ひな  
**福田 仁美さん・陽菜さん** ※2021年4月で5年生

## サポートのおかげで正社員への道が開けた

福田仁美さんが介護職のパートを始めた頃、デイサービスのケアマネージャーにファミサポの紹介をしてもらったのが利用のきっかけ。「自閉症を抱える陽菜は、人見知りで集団行動が苦手。こだわりが強く、思ったことはやり通す性格。学校へ送り出すのが大変な時もありました」と当時を振り返る福田さん。最初は不安でしたが、徳久さんの家が近所ということもあり、信頼して預けようと決心しました。ファミサポを利用してからはフルタイムで働けるようになり、1年後には正社員になりました。「サポートのおかげで安心して働くことができています」と笑顔の福田さん。

良い変化は陽菜さんにも見られるようになりました。何気ない陽菜さんの言葉に、徳久さんなどサポートしてくれる人たちと関わることで、相手への思いやりが育まれているのを感じるそうです。「障害を理由に自分や子どもに制限をかけず、最初の一歩を踏み出すチャレンジをすれば、可能性がもっと広がっていくはず」と、福田さんは同じような状況にいる人へエールを送ります。

### サポート会員

とくひさ とよこ  
**徳久豊子さん**

## ファミサポを利用して ひと息ついてね、お母さん

友人に誘われるまま参加したファミサポの講習会。

「3人の子育て、孫の世話、託児ボランティアの経験もあるし、私にもできるだろうと思った」と話す徳久豊子さん。学校役員など長年務め、自ら楽しむことが大好き。大きな声で笑う徳久さんに、顔合わせで初めて会った陽菜さんもすぐに打ち解けました。お預かりの間は、陽菜さんとテレビを見ながら、歌やダンス、体操と一緒にします。英語が得意な陽菜さんに、発音を直されることも。「陽菜さんが疑問に思ったことには、一つ一つ丁寧に答えるようにしています」と徳久さん。印象に残っているのは、近所の人に「頑張ってね」と声をかけてもらい心強かったことと、顔合わせの時「やっと預けるところが見つかってよかった」と、ほつとした福田さんの顔。「子育て中のお母さんたちにもっとファミサポを知ってもらって、安心して仕事に専念したり、ひと息ついたりするために利用してほしい」と話しました。



送迎車で帰ってきた  
陽菜さんを迎える徳久さん  
左はデイサービス  
「チャイルドハート二丈」の  
のぞえ  
野添さん



必要なのは  
柔らかな  
まなざし

# 子どもにとって 遊ぶことは生きること



山下智也先生

昨年11月、ファミサポ初のオンライン公開講座を開催しました。在宅視聴と会場でのパブリックビューイングに、合わせて約30人が参加。北九州市立大学文学部人間関係学科准教授の山下智也先生に、「子ども主体の遊びのために私たちができること」についてお話いただきました。

山下先生は日常的な子どもの遊び場として福岡市東区の箱崎商店街にある「きんしやいきやんぱす」を運営。大人が「これをしよう」と遊びを管理するのではなく、子どもたちの「やってみたい」を大切に活動しています。ここでは大人は状況に合わせて、遊び相手になったり、遊びのきっかけを作ったり、子どもが遊びたいと思える雰囲気作りを心がけています。子どもたちの居場所にもなっており、悩みがある子どもが「この場所があってよかった」とぽろっと涙を流したという話に、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。

「大人は子どもへの先入観をなくし、まなざしを柔らかくするのが第一歩。遊びのきっかけを作れる大人を増やしましょう」という山下先生の話に参加者の多くがうなずき、「まずは家庭の中からきっかけ作りを意識したい」という感想が聞かれました。



パブリックビューイングの様子



会場参加者によるグループトーク



オンライン参加メンバー

## 糸島市ファミリー・サポート・センター 事業実施要綱改訂のお知らせ

要綱改訂(令和3年4月1日施行)に伴い、各種書類の様式と自家用車による子どもの送迎等にかかる経費(交通費)が変更になります。

会員の皆さんに関わる主な変更点は以下の通りです。

- ▶ 相互援助活動報告書への押印は不要
- ▶ 相互援助活動報告書の記入欄の変更
- ▶ サポート会員の自家用車による子どもの送迎にかかる経費(交通費)が1kmごとに37円で計算

詳しくは、同封の「要綱改訂に伴う主な変更内容」をご覧ください。また、サポート会員には新様式の相互援助活動報告書も同封していますので、4月1日以降の活動の際にご活用ください。新しい報告書は、センターまたはホームページで入手できます。

## 「おねがい会員」へのお願い

相互援助活動の依頼は、センター開所時間内(月～土 10時～17時・祝日除く)にお電話でお願いします。

**既にサポート会員と顔合わせ済の方**は、依頼予定日の前日までにセンターへお申し込みください。  
**相互援助活動を初めて利用される方**は、サポート会員とのマッチングや事前の顔合わせが必要ですので、遅くとも1週間前までにセンターへお申し込みをお願いします。

センターへの事前のお申し込みがないお預かりや送迎は、相互援助活動と認められず、ファミサポの補償保険が適用されません。

安全に活動を行えるよう、会員の手引きをよく読み、ルールを守ってご利用ください。

# ＊＊＊ ごあんない ＊＊＊



## 預かり体験会 「わたしの時間を楽しもう！」

おねがい会員の中で登録のみされてまだ預けたことがない方を対象に、ワンコインで参加できる「預かり体験会」を行います。日々子育てに忙しいみなさん、久しぶりに自分の時間を過ごしてみませんか？

興味のある方は事務局までお問い合わせください。

とき 6月16日(水) 10:00～12:00



ところ 子育て支援センターすくすく

対象 相互援助活動を一度も利用したことがない  
おねがい会員

## 2021年度 これからの行事予定 <4月～9月>

※いずれも申し込みが必要です

### ●おねがい会員登録会

おねがい会員になるための登録会。  
利用方法の説明を行います。

とき 4月2日(金) 5月7日(金)  
6月3日(木) 9月2日(木)  
いずれも10:30～

ところ 糸島市交流プラザ志摩館

とき 7月3日(土) 10:00～

ところ 糸島市健康福祉センター  
あごら

※変更になる可能性もありますので、詳しくはホームページ等で確認いただくか、  
お電話でお問い合わせください。

### ●登録会+顔合わせ会

おねがい会員登録会後、複数のサポート会員との「顔合わせ」ができます。既に登録済のおねがい会員も顔合わせ会に参加できます。

とき 7月3日(土)  
顔合わせ会 11:00～

ところ 糸島市健康福祉  
センターあごら

### ●サポート会員講習会

サポート会員になるための講習会ですが、現サポート会員もフォローアップとして受講可能です。

とき 5月26日(水) 27日(木) 28日(金)  
いずれも9:30～

ところ 糸島市人権センター



### ●サポート会員 スキルアップ講習(救命講習)

サポート会員は年に一度の受講をお願いします。

とき 5月28日(金) 9:30～

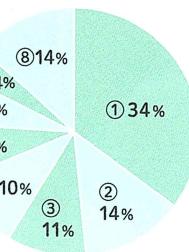
ところ 糸島市人権センター

## 2020年度(2020年4月～2021年2月末) 主な相互援助活動内容

主な  
相互援助  
活動内容  
(総数198件)

- ① 放課後児童クラブ終了後の送迎及び預かり(34%)
- ② 保育施設までの送迎(14%)
- ③ 学習塾や習い事までの送迎(11%)
- ④ 保護者の就業の場合の預かり(10%)
- ⑤ 保護者の通院の際の預かり(7%)
- ⑥ 放課後児童クラブ開始までの預かり及び送迎(6%)
- ⑦ 保育施設の開始前や終了後の送迎及び預かり(4%)
- ⑧ その他(14%)

※利用回数の多い順



会員数 ※2021年2月末

会員総数 350人

おねがい会員 265人

サポート会員 75人

どっちも会員 10人

編

集

後

記

家族でゲームswitchバージョンの「桃鉄」をしました。糸島の駅もあり、物件は「かき小屋」など。一度だけ目的地が糸島になり、糸島物件は長男が独占で買い占めました。コロナ禍でどこにも行けない中、ゲームで体験した列車の旅。全国各地の物件は見るだけでも楽しめました。家族大会では私が優勝しました！(南里)



糸島市ファミリーサポート(いとしまファミサポ)

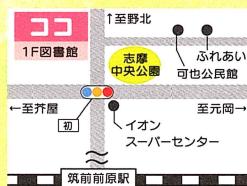
〒819-1392 糸島市志摩初30 糸島市交流プラザ志摩館3F

電話・FAX 092-332-8717

相談窓口／月曜～土曜 10:00～17:00

メール:info@itofamisapo.com

ホームページ:https://www.itofamisapo.com



LINEでも情報発信しています

おねがい会員

サポート会員

